



大阪・関西万博に向けた取組みについて

- 国循においては、中長期計画で「万博を見据え、…**健都イノベーションパーク**に入居する企業や国立医薬基盤・健康・栄養研究所との連携を進め、循環器疾患の予防の研究成果に結びつける」と位置づけ
- 健都においても、今後様々な連携体制が構築され、**新たな先端技術・産業が創出される可能性**
- ➡ “健都発”の取組みについて万博でPRの機会を得るために、関係者が一丸となって取り組んではどうか

国循における取組み

①大阪・関西万博PTの設置

➢国循でのプロジェクトの検討のため、理事長をトップとしたプロジェクトチームを設置

②「TEAM EXPO 2025」プロジェクトにおける共創パートナーへの登録

➢連携協定締結企業やOIL入居企業との取組みの発信

※TEAM EXPO 2025：万博のテーマの実現に向けた様々なアイデアやノウハウを持ったチームによる、主体的な取組み（共創チャレンジ）を募集・支援していくとともに、テーマを軸として多くの実践者や有識者が議論を行うテーマフォーラムを開催し、テーマの浸透・発信を行う。より実践的で優れた取組み（ベストプラクティス）は、会期中に会場内のベストプラクティスエリアで展示・展開するとともに、会場外やオンラインでも発信し、その成果を披露

※共創パートナー：自らが主体的かつ継続的に当プログラムに合った独自の活動を展開することで、多様な共創チャレンジの創出・支援を担う法人・団体

健都における取組み（案）

①国循のみだけでなく、健都での取組みや、創出される製品・サービス等を発信

➢吹田市、摂津市、医薬基盤・健康・栄養研究所の「共創パートナー」登録

➢共創の場や産学官民連携プラットフォーム、吹田SST等における取組みを「共創チャレンジ」として登録・発信し、パートナーが支援を実施…万博協会の支援を得て広く発信

②会場外やオンライン上でのイベント、大阪館等の情報収集・分析及び利活用の検討

➡ 本協議会において協議を実施